

平成30年度 第7回 理事会 議事録

場 所	桔梗が丘市民センター 大会議室
日 時	平成30年11月24日(土) 9:30~12:10
出 席 者	出席者：辻森、大垣、山本、河合、富嶋、中西、阪本、北森、吉村、 廣岡（代理）、竹原、武仲、加納（代理）、上島、木村、松岡、植野、 福森、 北森地域担当監
<p>会長挨拶</p> <p>名張市立病院 初期 研修医地域基盤型研 修についての事業趣 旨説明</p> <p><意見交換></p>	<p>大垣副会長が司会を務め会議が始まった。</p> <p><辻森会長> 地域フェスタについて、忙しい中ご協力いただき、お蔭で無事に安全に終えることができありがとうございました。</p> <p><名張市立病院総務企画室 吉岡室長> 初期研修医地域基盤型研修という、ドクターが地域入って、地域と一緒に持っているスキルを活かして地域を元気にしていきたいという試みです。色々な相談を受けたり、サポートなり、治療をさせていただくことになる。 名張市立病院では、若い研修医が地域に入って地域の方と一緒に頑張って色々な問題を解決するためと位置付けしている。地域に入って、地域のことを知ることは、医師と患者が向き合える土台となり、信頼関係が構築され、治療の手助けが出来るという効果もある。従って、色々な形で地域に入らせてもらい、それによってスキルを上げ、地域が良くなり、研修もできるという形で実施できたら良いと思っている。</p> <p><名張市立病院 初期研修医 前沢医師> 今年度から初期研修医として配属された。元々桔梗が丘出身で、同じ市民として市の活性化、活動に是非一役を担わせていただければと思っている。名張市立病院の研修医であるが、イベント等に参加していきたいと思っている。</p> <p><名張市役所 福祉子ども部 健康・子育て支援室 上田保健師> 桔梗が丘担当の保健師をしている。先生には、明日健康まつりのよろず相談所に入ってもらい、直接地域の方に触れ合い、桔梗が丘の地域のことについて学んでもらおうと思っている。健康について、相談や取組があれば、健康・子育て支援室に相談してもらいたいと思う。</p> <p>・名張市の基本的な市立病院の医療の考え方は、係りつけ医を持ち、二次医療</p>

	<p>として市民病院が位置づけられ、より高度なスキルを持って診てもらおうと聞いている。今の段階で地域に入る研修は名張市としての基本的な方針と相違しないのか疑問に思う。</p> <p>→ <吉岡室長>おっしゃるとおり、緊急の二次病院として責任の重い位置付けがされている。まずは、第一次の係りつけ医に受診いただき、その上で、二次病院に紹介という二次としての市民病院の役割に変わらない。一方市民病院は地域医療にも力を入れていて、総合診療科を併設して、教育センターを作っている。今回地域に入るのは、名張市立病院が主治医となる主旨ではなく、位置づけとしては従来と変わり無い。一方、地域に入ること、地域の方と市立病院が少しでも身近に感じてもらいたいということで、研修センターを併設して活動している。そういった中で、初期研修医の研修の一環として研修医に地域に入ってもらい、地域の課題に対して考えることで医師の力も蓄えていくということで実施していきたい。</p>
<p>決議事項</p> <p>1. 子どもたちと地域の絆作り事業規約の改定</p>	<p><大垣副会長></p> <p>○ 添付資料「桔梗が丘子どもたちと地域の絆づくり事業連絡協議会規約の変更」に沿って説明があった。</p> <p>議長より、「子どもたちと地域の絆作り事業規約の改定」について挙手による採決を求め、採決の結果、全員賛成で承認された。</p>
<p>報告事項</p> <p>1. ゆめづくり地域交付金の人件費増額及び管理業務委託料調整金の廃止について(要望書)</p>	<p><辻森会長></p> <p>○ 添付資料「ゆめづくり地域交付金の人件費増額及び管理業務委託料調整金の廃止について(要望書)」に沿って報告があった。</p> <p><大垣副会長></p> <p>基準が昔のまま、最低賃金が上がっている現状では人材確保が難しい。</p>
<p><意見交換></p>	<p>・ 正々堂々といくら足りないと言う話をしてはどうか。</p> <p>→ 完全に足りないとなると、事業を縮小してはどうかとなる。足りないではなく、設備・備品の改善に使わして欲しいという趣旨です。市民センター条例では、利用料金は指定管理者の収入とすると決まっているので、そのとおりに実施して欲しい。市民センターが行った中の収入ですので、他の設備と同じようにして欲しいという事です。ただ、利用者が少ないセンターもあるが、桔梗が丘が独り占めしようという意味ではなく、もう少しクリアーにしたい。</p>
<p><意見交換></p>	<p>・ 要望は当然だと思う。備品・修繕について、10万円以上であれば市の負担という契約になっているがおざなりになっていて、止むを得ず自前で対応してい</p>

	<p>る。約束事をきちっと守ってもらいたい。そうしないと地域が持たなくなり市に返すことになる。</p> <p>→ 受け入れられなければ指定管理者を返上することになる。</p> <p>→ <北森地域担当監>今の意見は今年度の総会資料にもあり次回見直すということで検討している。10万円は指定管理料の中で修繕料ということで入っているが、不明確な部分があり、合わせて見直しする。</p> <p>・10万円は1件か年間の総額か（→ 総額です。）調理室は綺麗にしなければならぬ。1回の清掃は安い年間10万円を超えるということで増額は可能か。</p> <p>→ <北森地域担当監>それも含めて見直ししている。</p>
<p>2. 公用車購入補助金交付のお願い</p>	<p><辻森会長></p> <p>○ 添付資料「桔梗が丘お助けセンター外出支援送迎サービス用の車両購入について（お願い）」に沿って報告があった。</p>
<p>3. 交通安全施設要望に対する回答について</p>	<p><辻森会長></p> <p>○ 添付資料「交通安全施設要望に対する回答について」に沿って報告があった。</p>
<p><意見交換></p>	<p>・景観は関係なく安全のためとのことだが、桔梗が丘は緑豊かな町作りということで、街路樹が1316本植えられた。それを伐採というが高校の所はかなり広い。街路樹を植えることは市も了解したことで、もし落ち葉による住民の負担からの観点であれば、住民に負担のかからない方法を市で検討していただきたい。緑豊かな町として、子供たちにとって街路樹が無い方が安全というのは短絡ではないか。</p> <p>→ 発端は住民の要望の中で安全からアンケートをとった結果です。緑豊かな景観は分かるが、交通の障害になるということで各々の地域で伐採されており、基本的には地域の住民が中心となって考える。環境は大事なことなので、桔梗が丘全体としてどうするか考えていく必要がある。</p> <p>→ この件については伐採の方向で、該当する住民と自治会を通じて行っている。</p> <p>→ <山本副会長>今までも景観の前に、横断歩道を渡るのに子供達が見えないということから、子供達の安全を第一に考えて、地域の方にこの木を切って良いか確認し、市と協議して枝葉から伐採して良く見えるようにした。</p> <p>→ 基本的には歩道の安全確保を考えたもので、景観も必要だが、歩道の安全確保が優先課題です。</p>

<p>4. 子ども自然体験 学習支援 10月30日 (火)を終えて</p>	<p><河合理事> ○ 添付資料「平成30年度 みえ森と緑の県民税市町交付金活用事業、森林環境教育推進事業実施方向」に沿って報告があった。 10月30日に連合、民生、学校関係ではPTAと校長を初めとして教師の皆さんにご協力いただき実施した。お陰で子供にも喜んでもらい、学校の先生方にも大変感謝してもらった。また、皆さんには事前にご協力いただきお礼申し上げます。 <上田子どもと地域の絆づくり会長> 10月30日、94名の生徒とスタッフ、地域の方々の応援を得て、スタッフが70名位参加した。子供達の印象は、ほとんどが良かったと作文にあった。又、里山に入ることが初めての人がほとんどで、山頂へ登ったら空気がおおいかったとか、桔梗が丘の町はこんな山の中にあるとも書いていた。途中から道が綺麗で歩き易かったとあったのは、整備し過ぎたとも思うが、結果的に良かったと思う。4kmの道を歩いたが、途中で鹿威しがあり、見たのは初めてで、昔はこんなことをしていたのかと書いた人が30%位いて、こういう体験学習は大事だと思った。スタッフの皆さんには色々準備してもらって喜んでいても書いていた。最後に広場に上がって来た時に木を切ったが、これも全員印象に残っており、もう1回行きたいと書いてくれていて、実施して良かったと思う。来年、東小学校で開催するが、皆さんの協力をよろしく願います。 県から補助金が出ており、トイレを2か所、便器を4個設置した。</p>
<p>5. ほっとまちフェスタ 11月4日(日) を終えて</p>	<p><阪本企画運営委員長> ○ 添付資料「平成30年11月4日 桔梗が丘“ほっとまち”フェスタ総評、総括」に沿って報告があった。 会場が2か所に分かれ、1つは市民センター、1つは農楽園会場ということで、催しが2つに分かれた。アンケートは230枚配布し、回収が108枚で回収率47%。参加人数は、ぶらぶらぶらりの町歩き桔梗農楽園22名、野鳥公園38名、植樹祭20名、リズム体操48名、リフレッシュ53名、子供の広場50名、スライム消しゴム50名、歌声喫茶50名、やってみよう309名、ほっとまち寄せ120名、豚汁やきいも100名、合計529名だった。人気があったのは桔梗が丘の風景写真で、評判が良かった。 基本的にはフェスタではなく、フォーラム的なことも視野に入れて、次回開催時期、内容を見直ししてはどうかという意見があった。</p>
<p><意見交換></p>	<p>・フェスタが11月4日で、その前の10月27,28日にセンター祭があった。内容が一緒なので、できたら春と秋に見直した方が良いのではないかと。 → 時期、内容は見直す。 ・焦点がぼけて人集めだけに終始したように思う。来た人は、センター祭も頑</p>

	<p>張っていたため大変で逆効果だった。ギャラリーは良かったのでロビーにするとか、立ち止まって止めることも検討してもらいたい。</p> <p>→ 基本的にフェスタは止めようと思う。協議会活動を全員が知らない。来年そういう人達への普及活動や、やり方を考えたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回は催しが集中し、裏方のスタッフは同じ人が動いているので大変だった。 ・総務委員会で出た反省事項では、会場が2つに分かれて離れたために集客が減った。ロボットを見る人が少なく、寄席だけ見に来ていた。原点に戻って時期と内容を見直しして欲しい。時期に関しては10月、11月は避けた方が良いと思う。 ・<辻森会長>フェスタのあり方を、各部会、委員会で検討して下さい。次回企画運営から原案が出ると思うので、早めに議論して方向を決めたい。
<p>6. 防災無線の導入 時通話テスト 11月 11日(日)結果につ いて</p>	<p><辻森会長></p> <p>○ 添付資料「防災無線(デジタルトランシーバー)運用規程」に沿って報告があった。</p> <p>通話テストした結果、基本的に通話できるが、他地域からの通話が入った。防災無線のマニュアルを見直す、考え方としては、21から5チャンネルを使う方向にしたい。今後も池の台は東小に、もしくは桔高に避難する。ついては、池の台にも防災トランシーバーを渡す必要があるのではないかと検討したい。又薦原より防災トランシーバーについて話し合いたいとの話があった。</p> <p><大垣副会長></p> <p>無線は交錯して各区長、自治会長で理解されていない部分、こちらでマニュアルが準備できなかった部分があった。訓練としては、問題点の洗い出しができ、良かったと思っている。今後はチャンネルの変更も含めて変えていきたい。防災に関する規約は各地域の自主防災隊規約はあるが、全体の規約が無いので総務委員会で、桔梗が丘全体の防災規約を作る。</p>
<p>7. 名張市総合防災 訓練 11月17日(土) を終えて</p>	<p><辻森会長></p> <p>防災無線により参加者を確認した。トータルが約2,500人だった。3小学校と2中学校にも市の防災無線で確認した。北中は休みだったが、体育館で美旗、薦原地区の避難所訓練がされた。給水訓練では48名が給水を受けた。市民センターでは災害対策本部を設置し、避難者18名が名簿に記入した。</p> <p>防災に関するプロジェクトを立ち上げたい。</p>
<p>8. ききょう健康ま つり開催(11月25 日(日))</p>	<p><吉村健康推進部会長></p> <p>第14回ききょう健康まつりを開催する旨と各行事の内容の説明があった。</p>

<p>9. ハッピーニュー イヤー・ききょうフ ェスタ開催について</p>	<p><川口氏> ○ 添付資料「ハッピーニューイヤー・ききょうフェスタ実施計画（案）」に沿って報告があった。</p>
<p>10. 地域づくり組 織代表者と市議会議 員との懇談会及び第 3回地域づくり代表 者会議(10月24日)</p>	<p><辻森会長> ○ 添付資料「第3回 地域づくり代表者会議 事項書」に沿って報告があった。 2② 生活習慣病予防普及のための人材育成事業報告会・意見交換会について 吉村健康推進部会長より報告があった。</p>
<p>11. 第4回地域づ くり代表者会議</p>	<p><辻森会長> ○ 添付資料「第4回 地域づくり「代表者会議の開催について（ご案内）」に沿って報告があった。</p>
<p>12. 防災ワークシ ョップの案内</p>	<p><大垣副会長> ○ 添付資料「風水害・地震から身を守る」に沿って報告があった。</p>
<p>13. 名張市「地域 SOSシステム」</p>	<p><辻森会長> ○ 添付資料「地域SOSシステムに立ち上げについて」に沿って報告があった。</p>
<p>14. 第2回コーデ ィネーター養成講座 のご案内</p>	<p><大垣副会長> ○ 添付資料「2018年度地域学校協働活動推進のためのコーディネーター養成講座（ステップ1/第2回）の開催について」に沿って報告があった。 事務局から2名出席する。</p>
<p>15. 再確認事項 ①草津市志津まち協 研修会 12月4日 ②社会福祉協議会と の懇談会 12月4日</p>	<p><大垣副会長> ① 30名程来られる。会長、副会長、お助けセンターセンター長、民生、市民センターセンター長が出席する。 ② ○ 添付資料「桔梗が丘 地域福祉推進懇談会 事項書（案）」に沿って報告があった。 是非多数参加して下さい。連合会からは5名参加する。</p>
<p>16. 市民センター 休館日及び利用時間 の変更</p>	<p><大垣副会長> ○ 添付資料「承認書」に沿って報告があった。</p>

<p><意見交換></p>	<p>・開館は9時からが良いが、業務的な窓口は早めて欲しい。 → 玄関は8時半に開く。</p>
<p>連絡事項 1. 鈴鹿市社協より お助けセンターへ 「平成30年度 住 民参加型在宅福祉サ ービス研修会」の講 師依頼</p>	<p><辻森会長> パネラーの依頼があった。お助けセンター坂口センター長、江南氏と他に金谷氏と社協の職員が参加する。</p>
<p>2. 平成30年度伊 賀地区こどもわかもの 育成支援のための 支部研修会の開催 3. 全国校区・小地 域福祉活動サミット H31年1月12日(土) 於：豊中市 4. コミュニティ・ スクール推進講演会 の開催について(ご 案内) 5. 児童・少年の健 全育成助成の希望団 体募集</p>	<p><辻森会長> 2～5は添付資料を読んでおいて下さい。 ○ 添付資料「平成30年度伊賀地区こどもわかもの育成支援のための支部研修会の開催について」 ○ 添付資料「全国校区・小地域福祉活動サミットの開催について(ご案内)」 ○ 添付資料「コミュニティ・スクール推進講演会の開催について(ご案内)」 ○ 添付資料「2019年度ニッセイ財団「児童・少年の健全育成助成」の希望団体募集について(依頼)」</p>
<p>委員会・部会活動報 告</p>	<p><大垣総務委員長> 絆づくり規約を承認いただいた。 今後、防災に関する規約作成に取り掛かっていきたい。</p>
<p>2. 企画運営委員会</p>	<p><阪本企画運営委員長> ○ 添付資料「11月度企画運営委員会報告」、「お助けセンター実績報告」、「外出支援」利用者負担金改定について」に沿って報告があった。</p>


<p>3. 広報委員会</p> <p>＜意見交換＞</p> <p>＜意見交換＞</p> <p>4. 健康推進部会</p>	<p>桂三弥の町の魅力紹介 <上田子どもたちと地域の絆づくり事業運営委員会会長> 2 日前にアドバンスコープの桂三弥さんが桔梗が丘の鳴滝公園、桔梗の森公園、野鳥公園の紹介という事で、上田氏、福森氏、加納氏、阪本氏が参加した。当日は朝から雨で、曇りの中での撮影だった。</p> <p>みどりの会 <福森監事> 11 月 21 日運営委員会開催。組織的に支えてくれる人間の確保が難しい。快適環境部会長でみどりの会の代表の体調が良くないが、替わりの人材が難しい。みどりの会と快適環境は大きな方向は同じなので再編できないか。検討して今年度内に方向性を出したい。</p> <p><阪本企画運営委員長> ゆめづくり協働事業、市民センター業務、各部会・プロジェクトの業務の見直について、来年に向けて相談していきたい。</p> <p><大垣副会長> 子どもたちと地域の絆づくり事業として 11 月 10 日東小であそびつくす in 2018 が開催された。</p> <p><北森広報委員長> ○ 添付資料「広報委員会」に沿って報告があった。</p> <p>・<辻森会長>広報一元化について、何をどうしようというのか分からない。何が足りないか、そのためにどういう人が要るのか、その辺を分析して進めないと駄目だと思う。まず一元化ありきで進めると間違った方向に行くと思われる。もう少し煮詰めて進めて欲しい。</p> <p>・<阪本企画運営委員長>広報委員会で発行部数を調査した。協議会機関誌、市民センター機関誌には色々な内容がある。広報一元化の目的は、自治連合協議会の活動並びに地域とのコミュニケーションのあり方の問題ですので、これは機関誌で良い、これは回覧で良いと検討して進めなければいけない。特にホームページについては、掲載する内容の再検討が必要ではないかと思っている。編集する人材の問題等を詰めて分析し、検討していきたい。</p> <p>・広報について、10 月 30 日に開催された桔小きずなきつづを広報に載せて欲しい。</p> <p><吉村健康推進部会> ○ 添付資料「11 月度 健康推進部会事業法奥」に沿って報告があった。</p>
--	---

5. 住民交流部会	<p>5. 住民交流部会 <川口住民交流部会員（廣岡住民交流部会長の代理）> ○ 添付資料「住民交流部会活動報」に沿って報告があった。</p>
6. 教育文化部会	<p><竹原教育文化部会長> ○ 添付資料「教育分化部会活動報告」に沿って報告があった。 10月28日にこころの思い発表会を開催。発表の冊子を配りましたので読んで下さい。</p>
7. 生活安全部会	<p><武仲生活安全部会長> ○ 添付資料「11月度理事会 部会報告」に沿って報告があった。</p>
8. 快適環境部会	<p><上田快適環境部会員（加納快適環境部会長の代理）> ○ 添付資料「快適環境部会行事報告・行事予定」に沿って報告があった。</p>
9. 地域福祉部会	<p><上島地域福祉部会長> ○ 添付資料「地域福祉部会（民生委員・児童委員）活動報告」及び「陽だまり」に沿って報告があった。</p>
追加1. 先進地視察 研修	<p><辻森会長> 11月26日に、代表者会議の研修で先進地視察研修湖南省立岩根小学校コミュニティスクールに行きます。</p> <p>以上で、本日の議事は全て終了。</p>
・議事録署名人への お願い	<p>・議事録署名人に 企画運営委員会 阪本忠士氏 及び 広報委員会 北森義次氏 をお願いし、兩名了承。</p>
・次回理事会の開催	<p>次回の理事会は、 平成30年12月22日（土） 時間 午前9時30分より 場所 市民センター大会議室</p>


議 長

比森保蔵 

議事録署名人

阪本忠士 

議事録署名人

比森義文 

	副会長	副会長	総務委員長	書 記
	